

第113号



# 輪中の郷 おたっしや通信

社会福祉法人 弥富福祉会

特別養護老人ホーム 輪中の郷

指定居宅介護支援事業所 輪中の郷

デイサービスセンター 輪中の郷

弥富市デイサービスセンター

弥富市南デイサービスセンター

わじゅうの家 結い

〒498-0039

愛知県弥富市大藤町5番地3

TEL〈0567〉65-5531

FAX〈0567〉65-5536

E-mail info@yatomifukushikai.com

URL http://yatomifukushikai.com

# 今年度の取り組み2024

施設長 伊藤公一

## ◆はじめに

しんで働くことができる職場  
環境をつくります。

日頃は、社会福祉法人「弥富福祉会」の事業運営にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

法人運営に関しては、私自身施

設長就任より3年間を経て、3つの重点取り組み施策を中心に関連しては、私自身施

後、ホップ・ステップ・ジャンプの3年間での目標達成に向けて邁進していきます。また、各事業の効率化を図りながら、「弥富市第

9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画」に沿った、地域のニーズをふまえ、実践し、信頼され、親しまれる法人となるよう努めてまいります。

3月に行われた理事会・評議員会で承認された今年度の主な取り組みは次のとおりです。

## ※重点取組施策

(2024年度～2026年度の3年間)

一、口腔ケア・認知症ケア・看取りケアを中心に、利用者の生きがいに沿ったケアを行います。

二、「K A I G O (介護)」の魅力を発信し、職員一人ひとりが樂

※ SDGs 「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略」

## ◆法人本部

事業の発展を支えるため、人材確保に引き続き注力し、職員が働きやすい環境整備(組織の見直し)

をすすめています。そして、生産性の向上、労働力の確保、技術の継承等、法人内外で働く高年齢者(アクティビティニア)をはじめ、

特定技能外国人及び若年層などを活用していくため、法人内制度を含めた職場環境を整えます。

また、専門職による総合事業の地域展開促進並びに地域の独居高齢者、子育て世帯及び経済的に困窮する者等を支援するため、社会福祉法人らしい福祉サービスを積極的に提供し、地域に貢献します。

## ◆特養ホーム

「寄り添って暮らそう」をモットーに、一人ひとりが「かかわりつながり・結びつき」を意識し、願う自立を叶える個別サービスの提供に努めます。

ホームで住人さんが充実した人生の最期を迎えていたと看取りケアについては、チームケアをより活性化させ、体制を整備し、弥富市歯科部会の協力のもと、歯科衛生士を中心に口腔ケアを充実させ、経口摂取にこだわるなど生命の尊厳に十分配慮しながら、その人らしい人生の最期をどのように迎えるか考え取り組みます。

また、新興感染症や南海トラフ地震をはじめとした各種の自然災害が発生した場合でも、利用者に必要なサービスが安定的かつ継続的に提供されるBCP体制を構築します。

地域とのつながりにおいては、認知症地域支援推進員を中心につぶくカフェなどを開催し、認知症でも安心して暮らせるよう努めます。

## ◆通所介護(デイサービス)

「笑い合い・見つめ合い・楽しみ合い・助け合い、意義ある日々を共に」をモットーに、利用者、ご家

族、地域に喜んでいただけるサービスの提供に努めます。

利用者が個々に抱えている悩みや不安の解消・軽減を図り、家族への働きかけや問題解決にあたるほか、必要がある場合には他のサービスと連携、調整を行います。

併せて、介護ロボット機器及び

ICT等の活用により、DX体制を整え、生産性向上業務の効率化をすすめます。

### ◆居宅介護支援

利用者、家族の相談に対応すべく24時間連絡体制を継続し、困難事例等にも積極的に対応します。また、相談や依頼の一つ一つに誠意をもつて対応し、事業所全体で支えられる体制を整備していくます。弥富ケアマネ会を充実させ、人材確保、地域連携を拡げます。

### ◆共同生活援助 (わじゅうの家結い)

利用者及びその家族の願いやニーズを基に事業を進め、「利用者・家族の笑顔、地域の皆さんの笑顔、職員の笑顔」を絶やさず育むことを大切にするグループホームを目指します。

そして、わが事丸ごとの地域共生社会、重層的支援体制とは何かを考え、世代を超えた直面する困



りごと・生きづらさの多様性・複雑性から表れる支援ニーズとの間にギャップが生じてきたことに對し、利用者・家族・職員間で日常的に共に学び、育みあい信頼関係を深めていきます。

### ◆おわりに

当法人は、1992年6月に、市民の総意で設立された経緯を念頭に、弥富市を中心とした地域にとってなくてはならない社会資源として、役割を果たせるよう努めてまいります。

今年度から3年間楽しみながら、「K A I G O × S D G s」をキーワードにして、法人職員一人ひとりが資格取得などのスキルアップに励み、実践力アップをすすめます。

今後とも温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

輪中の郷の新しい家族になられた方々を紹介します。

山田百合子さん



12月26日、けやき・くすのきほーむの住人になられました。

初めてお会いした時、緊張されていたのか大人しい方という印象でしたが、実際お話しするとよい笑顔で楽しそうに他の住人さんとも、お話しされるようになります。最近では、職員とも冗談を言つて楽しく元気に過ごされています。

また、ご飯がとても大好きで、いつも楽しみにされているので、毎日の食事を美味しく食べていただけるように、これからもサポートしていきたいと思います。

これから春から夏へと向かい、暑い日が出てくると思いますが、体調を崩すことなく元気に笑顔で

す。

## 入所者紹介

山田稔さん



12月30日、けやき・くすのきほーむの住人になられました。

入所された時は、緊張されるように感じましたが、今では他の住人さんとも仲良くお話しをされています。

私もお話しをしていく中で、今JRが昔は国鉄だったという話を教わりました。

これからも持ち前の明るさと元気で、健やかに過ごしていただきたいと思います。  
(都築由梨亜)

齊藤マサ子さん



2月1日、いちょう・しらかばほーむの住人になられました。

以前よりショートステイを利用されていましたこともあり、職員や他の住人さんとも楽しそうにお話しをされています。

とても優しい方で、困っている様子の方がみられると、話を聞くうと声をかけて下さいます。時々家に帰りたいと、不安な声を聞くことがあります。ここでも家のようにならぬ生活が送られるように、職員一同サポートさせて頂きりますので、末永くよろしくお願いいたします。

伊藤きみ子さん

す。 末永くよろしくお願ひいたしま  
（伊藤亜紀子）



季節の変わり目で、これから暑い日が増えてきます。体調を崩されることなく、末永く元気にお過ごしください。

3月6日、いちょう・しらかば  
ほーむの住人になられました。



境に少し緊張されている様子でしたが、最近は隣の席の方とお話ししたり、私たちからの声かけにも穏やかな表情で言葉を返してくださいます。介助させていただいた際には、「ありがとうね」と優しい口調に職員一同、毎日元気をいただけております。

4月7日(日)、五之三町金樹寺 小山住職をお迎えし、令和5年度に故人となられました27名の方々のご冥福をお祈りしました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、ご家族様に列席していただくなのは4年ぶりとなります。

当日は天気も良く、ホームの周りの桜も満開で、とても気持ちの良い一日となりました。残念ながら都合がつかず、参列できなかつたご家族もありましたが、住人さんも参列していただき、多くの



物故者慰靈法要

方とともににお祈りすることができました。

一年は長いようであつという間に過ぎてしまいますが、ご家族の顔を見て住人と過ごした日々が、昨日のことのように思い出されます。

人生の最期の時間を共に過ごすことができたことが感謝し、これからも職員一同より一層励んでいきたいと思います。





原 陽子

この度、弥富市デイサービスセンターにて常勤職員として、気持ち新たに再出発させていただくことになりました。

オリエンテーションでは、弥富福祉会の基本理念「かかわりつながりむすびつき」について

学ぶことから始まり、「福祉と何か」「利用者様を支援・サポートするとはどういうことなのか」について改めて学び、考えることができました。

職員として責任ある業務も今後増えていく中で、現状に満足せず日々アップデートしていくたらと思います。そして、自分主体の支援ではなく、利用者様の想いや求める事をキヤツチし、一人ひとりに寄り添える介護職員を目指して頑張っていきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

(弥富市デイサービスセンター  
介護福祉士)



水谷 有紀

2月より、輪中の郷で勤務させていただいております。  
看護師になり十数年が経過し、結婚を機に弥富市へ来てちょうど10年となりました。

これまで弥富市以外の病院や老人ホームで勤務してきました

が、この度輪中の郷の職員として、また一人の看護師として、利用者様の意思及び人格を尊重して常にその方のニーズにあつたサービス提供に努めます。そして、その方の有する状態に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、「接し方を変えてみたらどうも喜んでくれた」「こう接すれば喜んでくれるのではないか」と、日々ドラマチックに大きく変わる

一つ目は、高齢の方とお話しやお世話がしたいからです。

二つ目は、日本語が好きだからです。介護の仕事を通じて毎日日本語を話すので、も

つと上手になりたいです。

三つ目は、介護の知識と技術を勉強して、将来ベトナムに帰つて自分の両親の世話をすることです。

私は他の皆さんと違ひ介護

の知識や技術はなく、教えていただきたい事をメモして覚える毎日です。その中で大変な事もあると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

宜しくお願ひ致します。

TRAN THI HOAI  
(チャンティホアイ)

2月から勤務させていただいている理由は三つあります。

CHE MONG NGAN  
(チエモンガン)



就業経験はありますが、職場によって働き方は異なります。この2か月間、皆さんからたくさんのご支援とご指導をいただき、誠にありがとうございます。

私は他の皆さんと違ひ介護の知識や技術はなく、教えていただきたい事をメモして覚え強していきたいと思いますので、これからもよろしくお願ひいたします。

(輪中の郷 介護士)





左から堀場雪子、中村寿美、平野久美子、原田妙子、大畠秀樹

令和6年1月1日現在で、20年及び10年以上勤務の次の職員に対し、社会福祉法人弥富福祉会永年勤続職員表彰規程に基づき、理事長から表彰状と記念品が贈呈され、お祝いと労いの後、これからも精進し法人事業の進展に寄与してもらいたいとの言葉がありました。

## 永年勤続職員表彰

### ◆20年表彰



伊藤佳樹

#### ● 弥富市南

デイサービスセンター  
所長 中村 寿美  
介護福祉士 平野久美子  
輪中の郷



上野江美子

### ◆10年表彰



#### ● 弥富市

デイサービスセンター  
所長補佐 上野江美子  
看護師 原田妙子  
特別養護老人ホーム  
輪中の郷

#### ● 特別養護老人ホーム

主任 伊藤佳樹  
介護福祉士 大畠秀樹  
看護師 堀場雪子  
輪中の郷

#### ● デイサービスセンター

主任 伊藤佳樹  
介護福祉士 大畠秀樹  
看護師 堀場雪子  
輪中の郷



3月18日(月)に、第69回入所選考を行い、要介護3以上の方について次表のとおり待機者名簿に登載し、早期入所希望者に入所順を通知しました。

	木曽岬町	蟹江町	弥富市	愛西市	稲沢市	名古屋市	男	女
計	39	1	0	36	2	0	0	
	71	2	1	66	0	1	1	
	110	3	1	102	2	1	1	計

## ホーム入所選考結果

# 握り寿司

3月1日(金)住人さんとショートステイの利用者さんに、毎年恒例のにぎり寿司を提供しました。メニューは、マグロ・サーモン・えび・穴子・タマゴの5種類です。

通常のにぎり寿司に加え、それぞれの食事形態に合わせたお寿司も作りました。

皆さん、お寿司を目の前にすると大喜び。「やっぱりお寿司が一番」「美味しい！」と笑顔で堪能してみました。

中には、たくさんおかわりをし、お腹をさすりながら「お腹ポンポン」と大満足な笑みを浮かべながら喜ばれている方もみえ、「またやってね」とのお声もいただき、調理職員一同とても嬉しく思いました。

次のレクリエーションでも、皆さんに喜ばれる食事やおやつを作り、楽しい時間を過ごしていただけたらいいなと思います。

(伊藤佑莉)



## わじゅうの家 結い

### 『避難訓練』

当ホームでは、日中と夜間を想定して地震の避難訓練を定期的に行っています。

入所されて直ぐの頃は、緊急地震速報の大きな音や誘導に対して、どのようなリアルアクションをされるかわからなかつたため、パニックにならないように配慮しながら、ゆっくりやさしく声かけするところから始めました。とは言え、緊張感がなければ訓練になりませんので、少しずつリアリティに今回は輪中の郷まで避難していただきました。しかし津波ではなく、ばつた



### 『誕生日会』

り施設長と遭遇!!一気に緊張感が増した方も、笑顔になつた方もいらっしゃったようですね。次回は津波を想定して輪中の郷の2階に上がってみましょう。



皆さん大好きお誕生日会。10名のうち3名が3月生まれで、「仕事を頑張ります」と抱負を語ってくださいました。今では自分が主役でなくとも、大きな声で歌つたり手を叩いたりと、職員だけでなく会を盛り上げるためにひと役かつてくださる方まで現れました。

### 『ひな祭り』

輪中の郷に雛人形が飾つてあると聞いて皆で見に行きました。皆さん「わあーきれいだね、かわいいね」と言いながら写真を沢山撮りました。

来年も見に行こうねと約束してホームに戻つてきました。

### 『散歩』

花見の季節になり、天気の良い土曜日に散歩へ行きました。皆さん久しぶりの散歩で楽しそうでした。

(吉田智美)



## デイサービスセンター輪中の郷

### 「ひな祭り」



当センターでは、ひな祭りを前に、お内裏様とお雛様の貼り絵作りを行いました。皆様、職員の説明後に作り始めましたが、「これはどこに貼るの?」「上手にできるかなあ」といながら、真剣に楽しもうに取り組んでいらっしゃいました。

皆様、職員の説明後に作り始めましたが、「これはどこに貼るの?」「上手にできるかなあ」といながら、真剣に楽しもうに取り組んでいらっしゃいました。

め、その前で作品を手に持ち記念撮影をしました。

3月1、2日には、ひな祭りの「おやつレクリエーション」ショートケーキにイチゴやキウイ・桃を思い思いにトッピングしていただき、それを一口お張ると口々に「甘くておいしいね」とほつ。べが落ちそうなにこやかな顔で皆様食べられました。

今後も色々なイベントを企画し、喜んでいただけるよう取り組んでいきます。  
(水野功司)

## 弥富市デイサービスセンター

### 「お花見」



寒暖の差がある日々が続いていましたが、春が訪れ福祉センターの桜の花がきれいに咲きました。利用者様からは、「まだ咲かないね」「いつ頃かな」など開花の会話をしていましたが、気がついた頃にはポツポツと咲き始め、あつという間に満開に近づいた。

「わあ～きれい」「ようけ咲いたな」と皆様のアゴは上がりっぱなしの状態で、表情も晴れやかです。満開の桜は不思議な魅力があるので改めて実感しました。

短い時間でしたが、楽しいひとときを過ごすことができました。  
(鈴木芳樹)

も良いですが、絶好のお花見日和に外へ出て、駐車場にテーブルとベンチを置き、おやつを食べながらのお花見となりました。

## 弥富市南デイサービスセンター

### 『寿司パーティー』

海鮮握りの他に、いなりや巻き寿司、彩り鮮やかな押し寿司もあり、追加の注文をされる方多く、「美味しい！美味しい」

と普段よりたくさん召し上がつてみました。

午後のおやつは、春らしくピンク色がかわいい手作りの「苺プリン」が用意されこちらもいいへん好評でした。

大きな楽しみである『食べる事』を大切に、日々調理スタッフが味付けはもとより、見た目にも工夫を凝らして提供しています。

(伊藤明美)



4月1日(月)、数年ぶりに“寿司パーティー”が行われました。

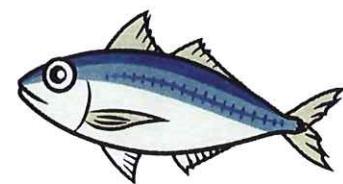
大きな寿司桶いっぱいに詰められた握り寿司がテーブルに運ばれると、口々に「美味しいぞう」「たくさんあるね」と皆様嬉しそう。



## 台所の薬草

「味が良い」ということから、そのまま名前になったと言われているほど、「アジ」。

現在では、一年中食べる事ができますが、旬は5月。



7月で一般的には「マアジ」のことを指します。その他「メアジ」は秋から冬にかけて脂がのつたり、くさや等の加工品としてよく使われる「ムロアジ」は秋が旬だつたりと、品種によつて少しづつ旬が異なります。

- ・奈良明美様
- ・棚橋愛美子様
- ・木下たづ様
- ・弥富市南地区民児協様



ご寄付  
ありがとうございました

12月1日～3月31日

旬を迎える今が味も栄養も一番良い時期です。献立の一品にいかがでしょうか。  
(星野芳江)

## 亡くなられた方々

木下よし子さん

百歳

野々垣恵子さん

七十六歳

高橋正さん

九十三歳

令和五年十二月二十六日

八十九歳

伊藤義男さん

九十二歳

白木ときさん

八十三歳

令和六年一月十七日

九十一歳

山川百合子さん

九十二歳

児島泰子さん

九十三歳

令和六年一月十九日

九十五歳

鈴木富美代さん

九十五歳

令和六年一月二十六日

九十四歳

吉満美智子さん

七十九歳

久米妙子さん

九十四歳

令和六年一月二十九日

九十四歳

大杉まさ子さん

百三歳

令和六年二月七日

八十五歳

大杉まさ子さん

八十五歳

令和六年二月十四日

八十五歳

一色サカエさん

八十五歳

令和六年三月一日

八十五歳

豆アジや小ぶりなアジは揚げて骨ごと食べることで、カルシウムを摂ることができます。

皆さんの

ご冥福を

お祈りいたします。



## 編集後記



約3年を超える新型コロナウイルスの猛威より、少しづつ日常を取り戻しつつあつた今年の正月を容赦なく襲つた能登半島地震。その揺れは弥富市にも到着し恐怖に陥れ、まさに波乱の年明けとなりました。その後も日本各地で地震・余震が起きており、私たちの住む地域にも、南海トラフ地震がいつ起きてもおかしくない状況の中、地震に対する備えはできていますか？家具の配置や固定、ガラスの飛散防止、家屋や塀の強度の確認、非常持出品・非常備蓄品の準備、家族で避難場所・避難経路・安否確認方法等の確認。

地域の危険性の把握や防災知識を身につけたり、日頃から防災訓練に参加して行動力を高める等、防災対策には十分とか絶対はありませんので、どのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。（マンデリン）